

組合員のために!

お店の存続・信頼の確保と活性化

● 許可制度・定価制度を堅持

お店の営業権・生活権を守るため、組合組織の大命題として両制度を堅持します。

● 座談会・情報交換会

組合の地区ブロックごとに組合員が集まり、身近な問題や悩みについて情報を交換する、草の根活動です。



毎年、全国で延べ2万人以上の組合員が参加

● 女性部等研修会

全国の女性部代表が一堂に会し、組織やお店の活性化や未成年者喫煙防止対策等を協議します。

各連合会単位でも開催されています。



「青少年指導員養成講座」を研修内容に組み込み、女性部活動の活性化についてグループ討議

迅速な情報伝達とお店のサポート

全国たばこ新聞発行



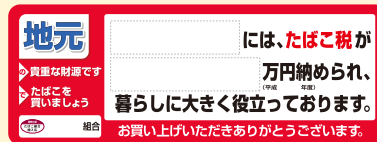
毎月1回、全組合員対象に発行する、「全国たばこ新聞」は、たばこメーカーの情報、行政の喫煙規制等の動向や組合組織の「組合員のための活動」およびお客様対応など、キメ細かで、すぐ役立つ情報を迅速にお届けします。

組合加入店ステッカー

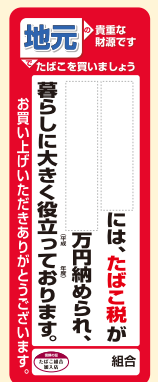


組合加入店を証明するシンボルです。
“街の灯台”として「安心・信頼」を得る証としてのステッカーです。

たばこ税告知店頭ステッカー



たばこ税は、定価の60%以上が税金です。国・地方自治体の貴重な財源であることをお客様に伝えるとともに、たばこという“財政物資”を取り扱う自信と誇りを地域社会にアピールします。



ポスター・ステッカー等の配布



一般社団法人日本たばこ協会と連携し、未成年者喫煙防止徹底に向けたポスターやステッカーを随時配付しています。